



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年1月31日

上場会社名 株式会社セキド 上場取引所 東  
コード番号 9878 URL <http://www.sekido.com/ir/index.php>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関戸 正実  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部長 (氏名) 弓削 英昭 TEL 03-6300-6335  
配当支払開始予定日 -  
決算補足説明資料作成の有無：無  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年3月21日～2024年12月20日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	5,745	△7.3	△126	-	△166	-	△207	-
2024年3月期第3四半期	6,198	23.3	115	65.0	111	479.6	68	-

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 △196百万円 (-%) 2024年3月期第3四半期 82百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	△102.09	-
2024年3月期第3四半期	33.85	27.03

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	5,817	704	12.1
2024年3月期	5,314	935	17.5

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 701百万円 2024年3月期 929百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	0.00	-	15.00	15.00
2025年3月期	-	0.00	-	-	-
2025年3月期（予想）	-	-	-	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2024年3月期末配当金の内訳 普通配当 10円00銭 特別配当 5円00銭

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年3月21日～2025年3月20日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,700	2.6	152	0.5	72	△44.6	50	4.9	24.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2023年3月22日開催の取締役会において、連結子会社であるMEDIHEAL JAPAN株式会社の解散とその事業を当社に譲り受けることを決議しているため、手続き完了後、2025年3月期中に非連結決算に移行する予定であります。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	2,040,928株	2024年3月期	2,040,928株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	3,586株	2024年3月期	3,566株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	2,037,352株	2024年3月期3Q	2,037,374株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、〔添付資料〕3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、長引くロシア・ウクライナ、中東での戦争の影響と円安基調が続く中、企業業績や個人消費への影響が懸念される状況が続いております。

このような環境下、当社グループは、主力事業のファッション事業と美容事業による新たな成長戦略に取り組んでおります。

ファッション事業（店舗運営事業）においては、韓国コスメのセレクトショップ『&choa!』を5店舗出店いたしました。また、昨年から取り組んでおりますAI解析による再来店促進施策を韓国コスメにも拡げることいたしました。輸入ブランド専門店『GINZA LoveLove』では、ヘビーユーザー及び準ヘビーユーザー向けの商品展開にこれまで取扱いのなかったブランドを取り入れた他、引続き、アプリ会員獲得とプッシュ通知での情報伝達に努めております。

美容事業においては、商品戦略では、主力の「3ミニッツマスク」と「ミルクブライトニング」シリーズの販売強化を図るとともに、有力ショップ限定のプロモーションや新製品の先行販売、専用什器・プロモーション什器導入による売場一等地のスペース確保など、大手バラエティストアでの販売強化に取り組みました。また、複数の物流拠点による運用が事業効率を低下させていたことから、物流拠点の統合によるコストダウンを図っております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は5,745百万円（前年同期比7.3%減）、総額表示による売上高は6,383百万円（前年同期比8.1%減）となりました。利益面では、新規店舗のイニシャルコストの負担があったことに加え、円安による売上原価への影響が残り、営業損失は126百万円（前年同期は115百万円の営業利益）、経常損失は166百万円（前年同期は111百万円の経常利益）、訴訟関連損失19百万円と法人税等を22百万円計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純損失は207百万円（前年同期は68百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### [ファッション事業]

ファッション事業においては、韓国コスメのセレクトショップ『&choa!』を5店舗出店し、輸入ブランド専門店『GINZA LoveLove』11店舗、『&choa!』17店舗の全28店舗体制で運営しております。『GINZA LoveLove』では、顧客対策として、AIを使った顧客データ解析による再来店促進施策の効果を分析し、次の施策に活かす作業を積み上げております。また、この手法を『&choa!』の販促施策にも拡げることで、リピーターの増加につなげております。これらの結果、売上高は2,976百万円（前年同期比9.8%増）、総額表示による売上高は3,614百万円（前年同期比4.5%増）、セグメント利益は23百万円（前年同期比37.7%減）となりました。

#### [美容事業]

美容事業においては、物流拠点の統合による事業効率化が図れたものの、前年のコロナ明けから続いた売上の伸長が一巡し、売上高は2,598百万円（前年同期比20.9%減）となりました。また、円安による輸入原価への影響と為替差損の計上などにより、セグメント利益は99百万円（前年同期比69.9%減）となりました。

#### [賃貸部門]

賃貸部門においては、売上高は26百万円（前年同期比増減なし）、セグメント利益は23百万円（前年同期比2.6%増）となりました。

#### [その他]

その他の部門では、売上高は143百万円（前年同期比17.6%減）、セグメント利益は9百万円（前年同期比48.0%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産は、総資産は5,817百万円となり、前連結会計年度末に比べ503百万円増加いたしました。これは主に、新規店舗の出店や繁忙期の商材確保などにより商品が502百万円増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債につきましては、負債合計は5,112百万円となり、前連結会計年度末に比べ733百万円増加いたしました。これは主に、新店舗の出店に伴う設備投資資金の調達などにより、社債が110百万円、長期借入金が168百万円増加した他、季節性資金の調達などにより短期借入金が366百万円増加したことなどによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産につきましては、純資産合計は704百万円となり、前連結会計年度末に比べ230百万円減少いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失207百万円の計上によるものであります。

これらの結果、自己資本比率は12.1%（前連結会計年度末は17.5%）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期業績予想については、2024年5月7日に公表しました2025年3月期通期の業績予想を据え置いております。ファッション事業では、最需要期である年末・年始商戦の成果に加え、計画外の新店効果、韓国コスメのセレクトショップ『&choa!』のPB商品開発を実績に上乘せしてまいります。また、美容事業においては、複数の韓国コスメ新規ブランドの日本総代理店契約の締結により、計画達成に努めてまいります。

今後、新たな業績の見込みが判明した場合には、速やかに業績予想の修正を行ってまいります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	416,479	304,247
売掛金	1,047,421	771,931
商品	2,287,996	2,790,522
預け金	133,899	204,978
その他	171,009	254,510
貸倒引当金	△18,442	△16,945
流動資産合計	4,038,364	4,309,244
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	239,207	392,792
土地	429,273	429,273
その他（純額）	110,162	143,871
有形固定資産合計	778,643	965,937
無形固定資産		
ソフトウェア	24,491	23,686
無形固定資産合計	24,491	23,686
投資その他の資産		
投資有価証券	107,529	123,345
差入保証金	327,019	350,645
繰延税金資産	20,139	12,117
その他	18,302	32,793
投資その他の資産合計	472,990	518,903
固定資産合計	1,276,125	1,508,527
資産合計	5,314,489	5,817,772

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	750,171	969,474
1年内償還予定の社債	40,000	70,000
短期借入金	2,236,503	2,602,562
1年内返済予定の長期借入金	93,657	135,620
リース債務	4,563	3,168
未払金	343,823	278,872
未払法人税等	17,670	14,845
契約負債	22,296	19,949
資産除去債務	8,716	—
その他	141,336	64,461
流動負債合計	3,658,738	4,158,955
固定負債		
社債	120,000	200,000
長期借入金	205,089	331,853
リース債務	6,605	4,566
役員退職慰労引当金	109,800	109,800
退職給付に係る負債	81,843	80,912
資産除去債務	115,850	138,752
長期預り保証金	29,980	29,980
長期未払金	51,494	57,985
固定負債合計	720,661	953,850
負債合計	4,379,399	5,112,805
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	504,378	504,378
利益剰余金	364,719	126,163
自己株式	△5,046	△5,060
株主資本合計	874,051	635,481
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	44,450	57,855
退職給付に係る調整累計額	10,783	8,592
その他の包括利益累計額合計	55,234	66,447
新株予約権	5,804	3,037
純資産合計	935,089	704,966
負債純資産合計	5,314,489	5,817,772

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月21日 至 2023年12月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月21日 至 2024年12月20日)
売上高	6,198,969	5,745,562
売上原価	4,134,608	3,938,408
売上総利益	2,064,360	1,807,153
販売費及び一般管理費	1,948,871	1,933,505
営業利益又は営業損失(△)	115,488	△126,351
営業外収益		
受取利息	210	250
受取配当金	2,543	3,152
助成金収入	65,539	6,060
その他	1,256	3,371
営業外収益合計	69,549	12,835
営業外費用		
支払利息	32,231	34,496
社債利息	579	744
社債発行費	—	5,175
新株予約権発行費	1,928	—
為替差損	35,245	8,868
その他	3,156	3,276
営業外費用合計	73,142	52,561
経常利益又は経常損失(△)	111,896	△166,078
特別利益		
投資有価証券清算益	4,710	—
特別利益	4,710	—
特別損失		
固定資産除却損	7,206	—
訴訟関連損失	—	19,824
店舗閉鎖損失引当金繰入額	24,841	—
特別損失	32,048	19,824
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	84,558	△185,903
法人税、住民税及び事業税	14,153	16,482
法人税等調整額	1,449	5,609
法人税等合計	15,602	22,092
四半期純利益又は四半期純損失(△)	68,955	△207,995
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	68,955	△207,995

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月21日 至 2023年12月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月21日 至 2024年12月20日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	68,955	△207,995
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,544	13,404
退職給付に係る調整額	△809	△2,191
その他の包括利益合計	13,734	11,213
四半期包括利益	82,690	△196,782
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	82,690	△196,782

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月21日 至 2023年12月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月21日 至 2024年12月20日)
減価償却費	34,073千円	56,126千円

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2023年3月21日 至2023年12月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ファッ ション	美容	賃貸部 門	計			
売上高							
顧客との契約から生じる収益	2,710,294	3,287,497	—	5,997,792	174,627	—	6,172,419
その他の収益	—	—	26,550	26,550	—	—	26,550
外部顧客への売上高	2,710,294	3,287,497	26,550	6,024,342	174,627	—	6,198,969
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,710,294	3,287,497	26,550	6,024,342	174,627	—	6,198,969
セグメント利益	38,086	329,978	22,416	390,480	17,367	△295,952	111,896

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、外商部門等であります。

2. セグメント利益の調整額△295,952千円は、セグメント間取引消去4,189千円、報告セグメントに帰属しない全社費用△300,141千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益としております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2024年3月21日 至2024年12月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ファッ ション	美容	賃貸部 門	計			
売上高							
顧客との契約から生じる収益	2,976,142	2,598,989	—	5,575,132	143,880	—	5,719,012
その他の収益	—	—	26,550	26,550	—	—	26,550
外部顧客への売上高	2,976,142	2,598,989	26,550	5,601,682	143,880	—	5,745,562
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,976,142	2,598,989	26,550	5,601,682	143,880	—	5,745,562
セグメント利益又は損失 (△)	23,738	99,329	23,007	146,074	9,024	△321,177	△166,078

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、外商部門等であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△321,177千円は、報告セグメントに帰属しない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常損失としております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。